

## 第33回 超音波による非破壊評価シンポジウム 参加報告書

M1 西内皓平

1月20日～21日に開催された第33回 超音波による非破壊評価シンポジウムに参加しました。20日の朝に東京に赴き、各種発表を聴講しました。21日は自身の口頭発表を行ってから東京を後にしました。

20日は各種発表を聴講しました。会場は東京都立産業技術研究センターという場所で、東京駅から電車で30分ほどの距離にあります。林先生の発表が午前10時20分頃から開始ということで、9時半頃の到着を目途に行動していました。しかし、東京は魔境。まるでスパゲッティのように絡み合った路線図を前に敗北を喫し、結局到着時刻は10時10分でした。東京怖い。発表は企業からの参加の方も多く、通常の研究発表とは毛色の違うものも行われており、興味深かったです。

21日は自身の口頭発表を行いました。USEの際にポスター発表は経験していたものの、口頭発表は初めての経験であり、緊張しました。発表中は、その場その場で考えて発言しているというよりは、練習していた内容が勝手に口から出ているといったような感じでした。もう少し余裕をもって発表できるようなりたいと持つことと、それはそれとして、練習によって体に叩き込んでおく必要があると感じました。質疑応答では、私がハード面にばかり注目していた点に対し、ソフト面での解決手法を提案していただくなど、非常に勉強になりました。発表後は帰りの時間まで余裕があったため、お台場のガンダムを見たり、秋葉原にも立ち寄りました。

今回の学会参加では、東京駅で迷子になってしまいなど、いくつかのアクシデントもありましたが、研究面・観光面ともに非常に有意義な経験となりました。この経験を今後の研究活動に活かしていきたいと思います。



本当に根元が三角形で面白かったです



変形シーンを見れなかったのが悔しい